

さいたま市議会議員

阪本 かつみ



市議会レポート 2021.12月号

【編集・発行】 民主改革さいたま市議団 阪本 かつみ

12月定例会の会期は11月24日～12月17日

さいたま市議会12月定例会の会期は11月24日から12月17日までの24日間です。今定例会に市長より提出された議案は、小学校3年生の35人学級実施に伴う対応を凶る費用を盛り込んだ補正予算など予算議案5件、議員、市長及び市職員等の報酬・給与の引き下げを行う条例改正等の条例議案8件、大戸小学校と三橋小学校の改築工事請負契約など一般議案13件、道路の認定、廃止を求める道路議案2件、人権擁護委員候補者の推薦を求める人事議案3件、合計31件です。

今定例会で私は一般質問に登壇し、市役所移転の考え方や西浦和駅周辺のまちづくり、桜区の水害対策のほか、「スポーツのまち さいたま」を目指したスポーツ振興策などについて提案をさせていただきました。市政に対するご意見やご要望ございましたら、

お気軽に阪本事務所までご連絡ください。



さいたま市議会議員 阪本かつみ

民主改革さいたま市議団 団長
文教常任委員会 委員
大都市行財政制度将来ビジョン
特別委員会 委員

12月定例会提出の補正予算の概要

1. 新型コロナウイルス感染症への対応
 - 1) 新型コロナウイルスに係るPCR検査等について検査体制を継続する
 - 2) 救急業務に際して不足する感染対策用資材器材等を配備する
2. 文化芸術を活用したまちの活性化
 - 1) 令和5年度の「さいたま国際芸術祭」開催に向けて、開催実施計画を策定する
3. 35人学級への対応
 - 1) 小学校3年生の35人学級実施に伴う、教室の改修、物品の購入を行う

阪本かつみ 事務所

〒338-0836 さいたま市桜区町谷 3-24-15 1F TEL 048-710-4022 FAX 048-710-4023

E-mail: sakamoto-k@kfx.biglobe.ne.jp



阪本かつみオフィシャル web サイト

<http://sakamoto-katsumi.net>

阪本かつみ 一般質問に臨む！

○ 本庁舎の移転について

Q 市庁舎移転に関しての市民意見はどうだったのか。

A パブリックコメントにおいてご意見をいただいた 124 人のうち、移転に対して肯定的な意見が90人、否定的な意見が32人、タウンミーティングでは、ご意見をいただいた 135 人のうち、移転に対して肯定的な意見が 130 人、否定的な意見が5人だった。

Q 本庁舎の移転が確定してから、現庁舎地の利活用策や浦和駅周辺まちづくりビジョンの更なる具体化を進めるべきと考えるが、今後のスケジュールは。

A 令和4年度から8年度頃までの5年間において利活用の計画、そして、令和9年度から13年度頃までの5年間の中で利活用計画の策定と利活用に向けた手続きを開始したい。

○ 桜区のまちづくりについて

Q 西浦和駅周辺まちづくり方針が示されたが、バイパス横断性の向上は地元の願いであり、方針案に加えるべき。

また、駅南口駅前広場や道路整備等の基盤整備は行政が責任をもって進め、駅前周辺地域は再開発事業として進めていくべきと考えるが、見解は。

A 国道17号新大宮バイパスの横断性向上につきましては、地元要望も強いことから、方針に盛り込んでいく。

都市計画道路田島大牧線と大谷場高木線とを結ぶ道路の拡幅、西浦和駅南側の駅前広場整備とそのアクセス道路整備につきましては、市が中心となって進める。

また、駅前の再開発事業によるまちづくりにつきましては、地権者の意向を聞きながら、市としても可能性について検討する。



Q 油面川流域の浸水被害の軽減を図るために、具体的にどのような対策を実施するのか。

A 油面川流域において、学校や公園などにおける貯留浸透施設の整備を進めるため具体的な施設の選定や、今後整備が予定される道場三室線栄和工区の雨水流出抑制施設の整備等、関係部局で協議、調整を行っている。

○ 「スポーツのまち さいたま」を目指して

Q アーバンスポーツのできる場所の確保について、現在の検討状況は。

A 経済波及効果が期待できる民間商業施設への設置も含めて、現在、関係団体等との意見交換を進めている。



阪本かつみ
一般質問の動画は
QRコードを
カメラで読み込んで
ご覧になれます